

もっと！ もち米プロジェクト

※
68

名寄市はもち米生産日本一のまちです。もち米を市民の皆さまの誇りとし、子どもたちが自慢できるふるさとづくりを進めるために「もっと！もち米プロジェクト」を実施しています。

毎月10日は
「名寄もち米の日」

問い合わせ
名寄市食のモデル地域実行協議会
(農務課農政係・風連庁舎1階)
☎01655③2511 (内線2312)
ホームページ [名寄もっともち米](http://nayoro-mochigome.com/)
<http://nayoro-mochigome.com/>

名寄産のもち米を使用したお店を紹介します

餅カフェ 蓬 (令和3年4月27日オープン)



名寄市の出身である店長の薄葉智恵子さんは、おもちを使った料理は身近であるものの、もち料理を提供する店が少なく、手軽に食べられる環境がないため、たくさんの人に名寄のもちのおいしさを知ってほしいとの思いからお店を始めました。

メニューの中には「おしるこ」や「おこわ」、「お雑煮」などなじみのあるもち料理や、「もち入りグラタン」など店長自慢のオリジナル料理を食べることができます。



もち入りグラタン



お雑煮



梅入りじゃおこわ

夏期限定メニュー「ほうじ茶のかんてんシロップ」「抹茶の白玉クリーム」もあります。
※テイクアウトも受け付けています。

営業時間：11時30分～17時
定休日：日・月曜日
住所：名寄市西2条
南5丁目6-1
電話番号：☎01654②2525
店長：薄葉智恵子

大手電話会社の代理店を名乗る アナログ回線戻しの 勧誘電話に注意！

名寄市 消費生活センター通信

問い合わせ 消費生活センター☎01654②3575



事例

数日前、大手電話会社の代理店と名乗る者から、「光回線からアナログ回線に戻しませんか。今より料金が安くなる、工事料金は後日キャッシュバックする。」と電話が掛かってきた。変更を承諾すると、本日書類が届き、44,000円と毎月1,600円のサポート料金を請求されている。高額なので解約したい。(60代男性)



- ◆最近、「アナログ回線戻し」に関する相談が複数寄せられています。勧誘では、事業者の説明不足や誤解を招く勧誘トークがあり注意が必要です。
- ◆アナログ回線への変更は、事業者とサポート契約をしなくてもご自身が「116」に連絡をして変更することができます。
- ◆勧誘電話があってもすぐに契約せずに、事業者の電話番号や会社名をメモに残し、電話を切ってよく検討しましょう。
- ◆事例のような電話勧誘販売は、契約書面を受け取ってから8日間はクーリング・オフ（契約解除）ができます。



アドバイ
ス

困ったときは、
早めに消費生活
センターに相談
してください。